

FORUM21

シンポジウム

「北東アジアのスイッチ・日本海-米朝首脳 会談後の北東アジアと環日本海」

現在の北東アジア情勢は、本年4月に開催された朝鮮半島南北首脳会談、6月に開催された米朝首脳会談の後、北東アジア情勢は米韓軍事演習が中止されるなど、政治・軍事情勢が経済情勢に先行して大きく動いている。政治的側面から俯瞰した場合、北東アジア地域における政治的アクターはアメリカ、日本および韓国と、ロシア、中国および北朝鮮、そして中立的立場にあるモンゴルに分裂しているが、この現状はこの様なダイナミックな動きにより打破されつつある。しかし一方で北東アジア地域では経済が政治に対する従属変数となっており、北朝鮮に対する国連経済制裁やわが国の独自制裁の実施など、未だ経済情勢は政治情勢ほどの変化が見られない。

北東アジア地域すべての国と関係する環日本海地域における協力関係も、当然のことながら国際情勢とは無縁ではない。かつて新潟港と北朝鮮・元山港を結んだ万景峰号は経済制裁の関係で日本への入港を拒否され、しかし一方で北朝鮮・羅先地域の港には中国資本やロシア資本が入るなど、新たな動きも見られる。

本シンポジウムは二部構成をとる。第一部では、元国連北朝鮮制裁パネルの日本代表であった、早稲田大学名誉教授の山本武彦先生に基調講演を頂き、その後第二部として気鋭の国際政治学者、国際法学者を集めて現在の北東アジア情勢を環日本海地域の情勢と関連させて報告を行い、今後の庄内地域、山形県と国際関係のあり方に関して再考を行う。

*日 時：平成30年9月22日(土) 9:30 受付開始 10:00～13:00

*会 場：東北公益文科大学酒田キャンパス 中研修室1

*開会挨拶、進行：玉井 雅隆(東北公益文科大学 准教授)

*基調講演：山本 武彦(早稲田大学名誉教授)

「米朝首脳会談後の朝鮮半島と日本外交」

*パネルディスカッション

パネリスト:庄司 真理子(敬愛大学教授)「国連とアメリカ・北朝鮮」

パネリスト:奥迫 元(早稲田大学教授)「国際関係論から見た東アジア」

パネリスト:宮脇 昇(立命館大学教授)「摂氏38度と北緯38度:トランプの勝利とプーチンの平和」

パネリスト:玉井雅隆(東北公益文科大学准教授)「庄内・山形県から見た北東アジア—平和構築と環日本海地域」

司会兼コメンテーター:玉井良尚(京都学園大学講師)

*参加者：どなたでも(入場無料、ただしFAXまたはメールにて9月21日まで申込ください)

*主 催：東北公益文科大学地域共創センター/東北公益文科大学ユーラシア安全保障研究所

*後 援：グローバル・ガバナンス学会

*問合せ先：東北公益文科大学 地域共創センター TEL：0234-41-1115

平成30年度FORUM21は公益のふるさとづくり活動補助金(庄内開発協議会)の支援を受けて行なっております。



9月22日開催 FORUM21 申込フォーム

FAX またはメールでお申し込み下さい。

*9月21日(金)締切り

・FAX

【FAX】 0234-31-2082

(FAXの場合はそのまま送信してください)

東北公益文科大学地域共創センター事務室 行き

(氏名)	(所属)
(メールアドレス)	(電話番号)
(住所)	

【E-mail】 kyoso@koeki-u.ac.jp

件名を「9月22日FORUM21 参加申込」とご記入ください。

本文には「氏名・所属・メールアドレス・電話番号・住所」を記入し送信してください。

大学よりメール返信がありましたら申し込み受付完了となります。

◎申し込み・お問い合わせ先◎

東北公益文科大学 地域共創センター

〒998-8580 山形県酒田市飯森山 3-5-1

Tel: 0234-41-1115 Fax: 0234-31-2082 E-mail: kyoso@koeki-u.ac.jp

※お申込みいただいた個人情報は、申し込み受付の確認や緊急連絡の際にのみ使用いたします。